

待機児童対策緊急対応プラン

本市では、これまで、主な待機児童対策として認可保育園整備を進めてまいりましたが、平成28年4月の待機児童数が、514名（前年141名増）となったことから、平成29年4月までに取組む緊急対応プランを策定しました。

《受け入れ枠の拡大》

**定員1,200名
の拡大**

を目指します。

平成28年4月の待機児童は…

学 齢	人 数
5歳児	2 名
4歳児	7 名
3歳児	35 名
2歳児	86 名
1歳児	315 名
0歳児	69 名
計	514 名

新たに
取り
組み
ます

1 積極的な小規模保育事業所の設置

14施設 200名

設置を促進するため改修費に対する補助率嵩上げや備品購入費に対する補助を行います。
物件確保について、市が支援するとともに、公立でも開設します。

2 (仮称)いちかわ保育ルームの設置

3施設 50名

多様な働き方を支援するため、市施設を活用し、パート労働者など比較的就労時間が短い方を対象とした一時預かり事業を行う施設を公立で運営します。

拡大
しま
す

3 認可保育園の整備

15施設 800名

公募期間を例年より延長するとともに、市が空きテナントの借り上げやマッチングなどを行い整備を促進します。

4 既存保育園における受け入れの拡大

150名

公立保育園及び私立保育園における面積基準等に応じた受け入れ児童の拡大を進めます。

5 私立幼稚園における預かり保育の拡大

3施設

既に預かり保育を実施している11園以外にも協力を依頼するほか、保育時間の延長も進めます。

《保育士の確保》

1 保育士等へのPRの強化

◆広報戦略の強化

学生や潜在保育士に対して、市川市の優れた面をインターネット等を活用してPRしていきます。

◆公私の保育士等による大学訪問

市川市の優れた面を保育士視点でPRしていきます。

◆潜在保育士支援事業

潜在保育士等を公立保育園で雇用し、実習等を行うことで、市内の保育園への雇用に繋がります。

◆インターンシップに対する補助

インターンシップに対し補助等を行い、市内の保育園への雇用に繋がります。

◆保育職員バンク

復職を希望する人材情報を一元的に管理し、働き手と保育園のマッチングを行います。

2 保育士の処遇向上

◆新生活準備資金の助成

市内私立保育園に就職する保育士に生活準備資金を助成します。

◆保育士資格の登録サポート

保育士資格の都道府県への登録サポートを行ないます。

◆保育士宿舍借り上げ支援事業

保育施設の設置者が保育士用の住宅を借り上げる費用の一部を補助します。

